

研究実施のお知らせ

2025年5月1日 ver.1.5

研究課題名

島根県における病院前外傷診療の基礎疫学的調査

研究の対象となる方

2018年2月から2028年1月の間に島根大学医学部附属病院高度外傷センターが運行するドクターカーによる診療または当センターに救急車で搬送され診療を受けた方。

研究の目的・意義

日本では年間約40,000人もの不慮の事故死が発生しています。早く治療を受けることが理想的ですが、島根県は中山間地域が多いため、高次医療機関への搬送時間が必然的に長くなります。

島根県内で発生する交通事故などから、島根県の外傷タイプを解析し1分1秒でも早く患者さまに治療を受けて頂くための態勢を見出すことで、「防ぎ得た外傷死 preventable trauma death (PTD)」（本来であれば救命されるべきであったが死に至ったもの）の減少と病院前診療、救急搬送体制の向上に役立ちます。

研究の方法

ドクターカーによる診療を受けられた方のデータをナンバリングし匿名化した後に下記の情報をデータベースにまとめ年次的に解析します。

- 1) 患者年齢、性別の基本情報
- 2) 来院前情報（病院前情報）、外傷発生地、搬送(来院)手段、受傷機転
- 3) 来院前のバイタルサイン（呼吸数、血圧、脈拍、意識、経皮的動脈血酸素飽和度、体温）
- 4) 病院前診療内容
- 5) 来院後のバイタルサイン（呼吸数、血圧、脈拍、意識、経皮的動脈血酸素飽和度、年齢、性別、体温）および採血結果（血算、生化学、血液凝固、血液ガス分析、血液型、感染症）
- 6) 病院前採血データ（pH,pCO₂,pO₂,BE,HCO₃,Lac,Na,K,Cl,iCa,WBC,Hb,Ht,血小板数,INR,APTT,Fib,可溶性フィブリン,血中FDP,Ddimer,AT）
- 7) 主たる損傷名

- 8) ハイブリッド ER システム使用の有無
- 9) RTS (revised trauma score), AIS (Abbreviated injury scale), ISS (injury severity score) 、外傷分類（参考文献2）
- 10) CT 検査結果
- 11) FAST (focused assessment with sonography for trauma), 各種 X 線による画像結果
- 12) 手術記録所見
- 13) 血管造影・IVR 記録所見
- 14) 輸血を含む血液製剤の投与状況
- 15) 患者の予後（合併症、続発症、生命予後）
- 16) 来院から入院までのバイタルサインの変化
- 17) 受傷時、診療時に撮影された写真およびビデオ
- 18) 来院後の CT 検査開始時間、手術開始時間、IVR 開始時間、手術・IVR 時間
- 19) ICU 滞在日数
- 20) 人工呼吸器装着日数

上記から収集したデータは、島根大学医学部高度外傷センター内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。

研究の期間

2022 年 1 月 24 日～2029 年 12 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院高度外傷センター 三枝 俊平

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2028 年 7 月末までをお願いいたします。それ以降

は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院高度外傷センター 三枝俊平

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2757 FAX 0853-20-2753